

大阪フィルハーモニー交響楽団 京都特別演奏会

都に響く! 縦横無尽の大フィルサウンド

Kyoto Special Concert



指揮 **角田 鋼亮**
ヴァイオリン **服部 百音**

Program

モーツァルト
歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲

チャイコフスキー
ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35

ベルリオーズ
幻想交響曲 作品14



©飯島隆

2018年

10月6日(土)

15:00開演(14:00開場)
京都コンサートホール 大ホール

料金 (全席指定・税込)
一般券/S席: 5,000円 A席: 4,000円 B席: 3,000円
学生券/S席: 2,500円 A席: 2,000円 B席: 1,500円 枚数限定

発売日:
2018年6月12日(火)

お問合せ
大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890
【営業時間】平日 10:00~18:00 / 土 10:00~13:00
日・祝は休業
エラート音楽事務所 075-751-0617

※学生券は25歳以下の学生が対象です。ご購入の際は学生証のご提示をお願いいたします。学生券のお取扱いは大阪フィル・チケットセンター、エラート音楽事務所、京都コンサートホール、ロームシアター京都(窓口販売)のみでございます。
※未就学のお子さまのご入場はお断りさせていただきます。
※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。あらかじめご了承願います。

チケット取扱い
大阪フィル・チケットセンター 06-6656-4890 <http://www.osaka-phil.com/>
エラート音楽事務所 075-751-0617
京都コンサートホール 075-711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>
ロームシアター京都 075-746-3201
チケットぴあ 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/> (Pコード:113-570)
ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com/> (Lコード:52421)
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

主催: 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会
共催: 京都市 / 京都コンサートホール [公益財団法人 京都市音楽芸術文化振興財団]
協賛: ローム株式会社 協力: エラート音楽事務所、株式会社ドルチェ楽器



毎年恒例の大阪フィル「京都特別演奏会」。今年は2016年に大阪フィルの指揮者に就任して以来、今や日本で最も期待される指揮者として活躍の場を拓けている角田鋼亮の登場です！プログラムは角田の個性が光る情熱的でダイナミックな作品ばかり。冒頭は劇的な迫力と躍動感に溢れるモーツァルトの歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲。つづいて大阪フィルとは初共演となる、今話題の若手ヴァイオリニスト服部百音が得意のチャイコフスキーを披露します。そしてメインは題名の通り、めくるめくファンタジーの世界をシンフォニーにしたベルリオーズの代表作「幻想交響曲」。秋のはじまりに京都で響くパワフルな大フィル・サウンドを、どうぞお楽しみ下さい！



©大杉半平

指揮 角田 鋼亮 *Conductor: Kosuke TSUNODA*

東京藝術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2002年、安宅賞受賞。2006年、第3回ドイツ全音楽大学・指揮コンクールで最高位を獲得。2008年、第4回カラヤン生誕100周年記念の同コンクールでも2位入賞を果たした。2010年、第3回マーラー指揮コンクールでは最終の6人に残った。2008年、ドラマ『新春スペシャル・のだめカンタービレ』においては千秋真一役の指揮指導を務めた。2016年、第11回名古屋ペンクラブ音楽賞を受賞。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、札幌、群響、仙台フィル、東京都響、東響、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、神奈川フィル、名古屋フィル、セントラル愛知響、アンサンブル金沢、京都市響、大阪フィル、日本センチュリー響、大響、九響等と共演している。現在、大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、セントラル愛知交響楽団指揮者、仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者のポジションを務めている。2019年4月にはセントラル愛知交響楽団常任指揮者の就任が決まっており、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拓けている。

公式ホームページ：<http://kosuketsunoda.com>



©Chihoko Ishii

ヴァイオリン 服部 百音 *Violin: Moné HATTORI*

1999年生まれ。5歳よりヴァイオリンを始め8歳よりザハール・ブロン氏に師事。2009年リピンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクールのジュニア部門で史上最年少第1位及び特別賞を受賞。2013年にはノヴォシビルスク国際ヴァイオリン・コンクールで最年少グランプリ、2015年ボリス・ゴールドシュタイン国際ヴァイオリン・コンクールでグランプリ受賞。国内外で精力的に演奏活動を行っており、2015年にはウラディーミル・アシュケナージ指揮、EUユース管弦楽団と共演。2016年にはマリインスキー劇場で演奏、名古屋、大阪、東京でリサイタルツアーを行った。2016年デビューCD「ショスタコーヴィチ：ヴァイオリン協奏曲第1番、ワックスマン：カルメン幻想曲」を発表。『レコード芸術』誌特選盤等、高い評価を受けた。2017年第27回新日鉄住金音楽賞「フレッシュアーティスト賞」、岩谷時子「Foundation for Youth」を受賞。同年、読売日本交響楽団と東日本ツアー、日本センチュリー交響楽団と西日本ツアーを行い、名古屋、大阪、札幌、東京でリサイタルツアーを行った。使用楽器は上野製菓株式会社より貸与されているピエトロ・ガールネリ。現在、ザハール・ブロン・アカデミーに在籍、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに在学中。

管弦楽 大阪フィルハーモニー交響楽団

Osaka Philharmonic Orchestra

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。大植英次音楽監督時代には、「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集め、2014～2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「ショスタコーヴィチ／交響曲第4番」「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音が相次いでリリースされる等、高い評価を得た。2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開。昨年度は文化庁芸術祭・優秀賞、関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞を受賞。

<http://www.osaka-phil.com>



©飯島隆

大阪フィル・ホームページ <http://www.osaka-phil.com/>



アカウント：@Osaka_phil

公式ブログ

<http://osakaphil1947.blog66.fc2.com/>



PC・携帯からアクセス!

京都コンサートホールへのアクセス

- 京都市営地下鉄烏丸線 北山駅下車 (1)番、(3)番出口 南へ徒歩 5分

